

開催日時：令和7年11月25日（火） 15時00分から17時05分まで

開催場所：A301-302会議室

出席者：佐藤市長、高田副市長、熊谷教育長、清水総務部長、佐々木企画部長、下平リニア推進部長、牧内リニア駅周辺整備担当参事、林市民協働環境部長、下井ゼロカーボンシティ担当参事、林福祉部長、山崎こども未来健康部長、市瀬産業経済部長、浅野産業経済部参事、小倉建設部長、馬場建設部参事、岡本危機管理部長、井田上下水道局長、齊藤市立病院事務局長、福岡会計管理者、筒井議会事務局長、秦野教育次長、小澤財政課長、松井秘書課長、滝沢南信州広域連合事務局次長、澤柳企画課長

## 会議内容

### 1 理事者あいさつ

#### <市長>

- ・本日の臨時部長会議では、リニア中央新幹線開業までにまちづくりをする上で注力していく事業に大きく関わる内容が含まれている。市として議論を尽くした上で、市民の皆さんにご提案していく。

#### <副市長>

- ・りんごの里が11月21日にリニューアルオープンした。出荷組合の組合長が頼もしい発言をされており、自分が作ったものを出荷したいという気持ちになっていくと良い。
- ・技能勤労者褒章が11月22日にあった。それぞれの分野で長年努力をし、分野の振興に尽力された皆さんを表彰する場であり、今年の褒章の対象者は4人だった。こうした分野の人材は不可欠であり、この地域で続いてきた技術を絶やさず継承していけるようにしっかり対応していく必要がある。

#### <教育長>

- ・竜峡中学校が旧小笠原書院において地域活性化プロジェクトの取組で市長賞を受賞した企画である紅葉のライトアップと音楽会を開催した。
- ・まちづくり委員会の会長の話によると、本来はまちづくり委員会から依頼すべきことだが中学生の提案で実現したとのことである。これはまさに学園構想のみらい創造科で目指している姿であり、こどもたちのやりたいことや問いから始めた中学生の主体的な取組が地域貢献につながり、地域を動かした好事例だと感じた。
- ・美術博物館で11月23日から12月14日まで「現代の創造展」を開催している。飯田下伊那出身や在住の方の作品を展示しており、毎年多くの方が来館される。今回は蜂谷館長、日夏耿之介、菱田春草の作品が展示してある。ぜひ多くの方にご覧いただきたい。

### 2 報告事項

#### (1) 人事行政の運営等の状況について

##### ◇趣旨

- ・人事行政の運営等の状況について報告する。

##### ◇意見

（市長）

- ・職員数の状況が令和6年度と令和7年度を比較すると1人しか増えていない。積極的に採用しようとしているが、早期退職も含めて退職者や採用内定辞退が多く、技術職は特に採用が難しい。建設部では高校へ出前講座に行き、未来の建設業に関わる人たちを育てる活動もしてくれている。採用活動は総務部を中心にやっているが、各部局でも現状を共有し、それぞれの職員がリクルーターのつもりで採用活動に積極的に関わっていただきたい。

#### (2) 飯田市公共施設等総合管理計画の策定について

##### ◇趣旨

- ・飯田市公共施設等総合管理計画の策定について報告する。

◇意見

(議会議務局長)

- ・縮減目標に対する具体的な取組や方針が資料から読み取れない。議会でも説明を求められることが想定される。

(財政課長)

- ・縮減目標は、具体的に個別の施設の統廃合計画を積み上げたものではなく、理論的に市民1人当たりの公共施設の延床面積を10年後も同程度維持した場合に必要なとされる数値を据えており、目的的な目標である。総合管理計画は全体の方向性の理念的なものを定めるものであり、個別具体的なものに関しては、個別施設計画において具体的な取組を定める。
- ・本計画では、施設類型（建物）ごとの管理に関する基本的な方針として、現状と課題に関する基本認識や管理に関する基本的な考え方を整理している。施設類型ごとに個別施設計画を策定しており、今年度策定していない分野については来年度にかけて計画を策定していく。

(市長)

- ・基本的な考え方に縮小や削減といった言葉はあるのか。

(財政課長)

- ・例えば、施設類型ごとの管理に関する基本的な方針の中で、消防・防災施設は、地域密着型の公共施設と位置付けているが、管理に関する基本的な考え方として、防災・消防センター等の主に集会施設として所在地区住民が限定的に利用している施設については、公の施設としての位置付けを見直し、指定管理期間満了のタイミングで、所在地区への譲渡を検討するといったように、各施設の現状や管理に関する基本的な考え方を示している。

(市長)

- ・縮減や削減といった言葉が出てこないが。

(財政課長)

- ・現計画でも縮減目標は掲げていなかったが、施設分類別の平成26年度末現在と令和6年度末現在の増減を比較した表を参考に記載してある。

(企画部長)

- ・12月19日の全員協議会でいただいた意見を踏まえ修正をすること。

(3) 飯田市水素利活用ビジョン（案）について

◇趣旨

- ・飯田市水素利活用ビジョン（案）について報告する。

(4) 飯田市議会全員協議会（12/19）報告事項について

◇趣旨

- ・飯田市議会全員協議会（12/19）報告事項について報告する。

(5) 第4回定例会各委員会協議会報告事項について

◇趣旨

- ・第4回定例会各委員会協議会報告事項について報告する。

### 3 その他、連絡事項

(1) 確定申告について（総務部）

(市長)

- ・統合を検討する必要がある。

(総務部長)

- ・前年度との変更点もあるため、関係部署には協力をお願いしたい。
- ・窓口時間の短縮検討にもつながる。

(2) 市制90周年に向けて（企画部）

（企画部長）

- ・市制90周年となる令和9年度に取り組む事業について、次回部長会議にてご意見をいただきたい。各部署で節目を迎える関係事業があれば情報提供いただきたい。

(3) 行政への協力業務のあり方について（市民協働環境部）

#### 4 閉 会